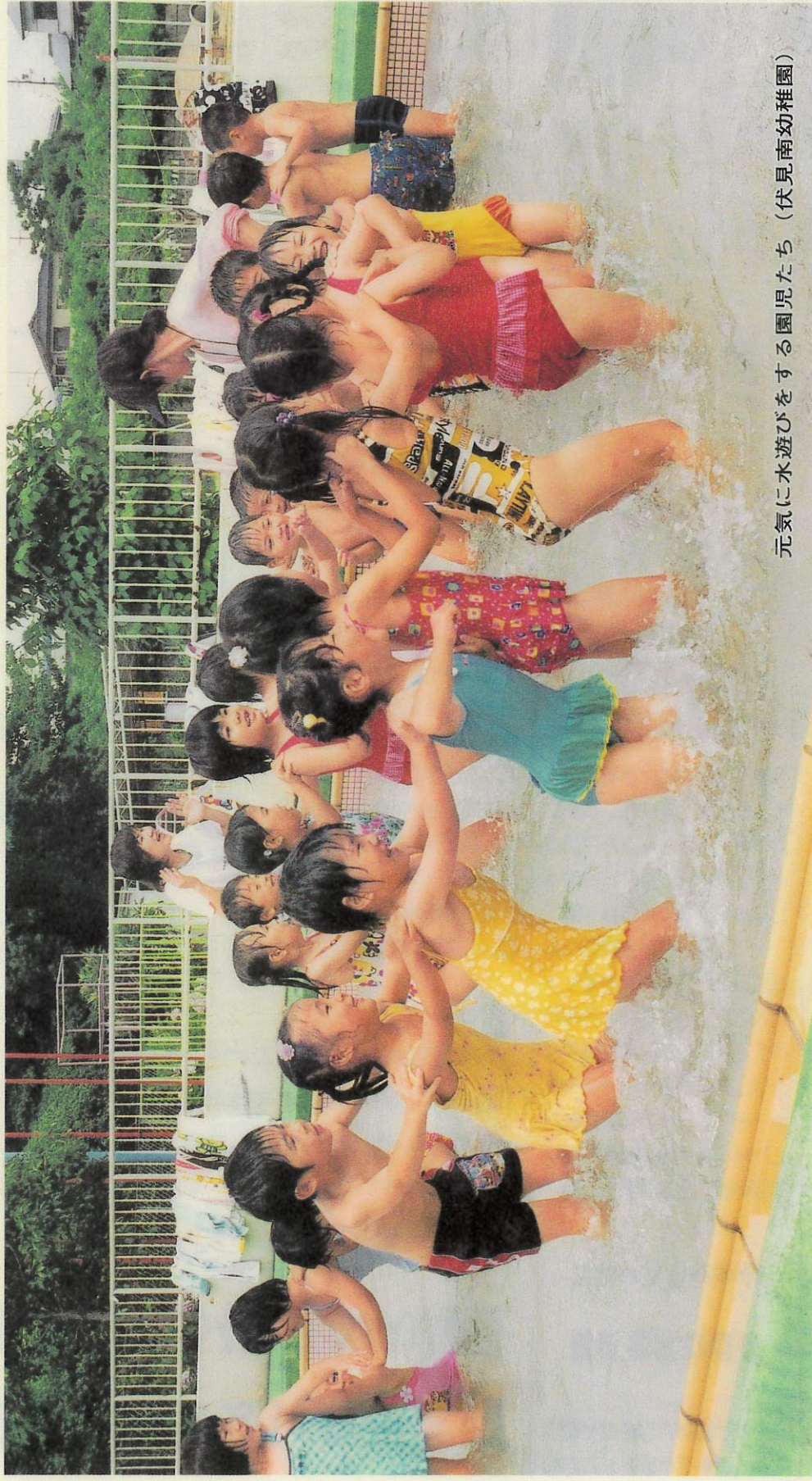


奈良市議会だより

No.71
■発行/奈良市議会
■編集/奈良市議会だより編集委員会

〒630-8580
奈良市二条大路南1-1-1
奈良市議会事務局
☎(0742) 34-4734



元気に水遊びをする園児たち（伏見南幼稚園）

6月定例会

議長に橋本和信氏を選出

副議長に堀田征男氏＝議会役員を改選＝

市民の皆様には、平素から市議会の活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

私ども、このたびの奈良市議会6月定例会におきまして、奈良市議会議長、副議長に就任いたしました。その責任の重さを痛感するとともに、微力ながら、市政の推進と円滑な議会運営に誠心誠意取り組みでまいる所存でございます。

さて、奈良市は、本年4月1日、中核市に移行し、市民生活に係の深い福祉、保健衛生、都市計画、環境保全など幅広い分野で事務権限が移譲され、きめ細かな行政サービスが提供できるようになりました。一方、景気が低迷を続ける中、財政健全化対策本部が設置され、財政の健全化に向けた全庁的な取り組みが、喫緊の課題となっております。

市議会といたしましては、このような状況を真摯に受け止め、より効率的な市政の推進を念頭におき、全議員が丸となって、市民の皆様への負託にこたえ、奈良市のさらなる飛躍、発展を目指し、その使命を果たす所存でございます。

今後とも、なお一層のご支援をお願い申し上げ、就任のご挨拶といたします。

就任のあいさつ



議長 橋本和信



副議長 堀田征男

議会役員の変更を行う6月定例会は、6月12日から24日までの13日間の会期で開き、議長に橋本和信氏、副議長に堀田征男氏を選出しました。また、5常任委員会、議会運営委員会、議会だより編集委員会の委員の選任などを行いました。このほか、市長提出の男女共同参画センター条例の制定についてなど30件と議員提出の市議会政務調査費の交付に関する条例の一部改正についての議案1件、意見書案2件はいずれも原案どおり可決しました。なお、ほかに、議員提出された国民健康保険条例の一部改正案と乳幼児医療費の助成に関する条例の一部改正案の2件は否決しました。

問 昨今の経済情勢により、税金を中心とする大幅な歳入不足で赤字再建団体に転落することも取り沙汰され、中核市としてスタートしたばかりであるのに、市民サービスの向上を図る上でも大変なことである。先般、この厳しい財政状況に対処すべく、財政健全化対策本部を設置されたが、その考えは。

答 昨今の経済環境を考慮した場合、より根本的な改革を行わない限り将来かなり厳しい状況になるのではないかと考えており、市長を本部長とし、部長以上で構成する対策本部を設置し、職員一丸となり全庁的な取り組みをして

財政健全化対策本部設置

厳しい財政状況に対処

財政

本会議

質問

答

弁 中核市移行後初めての定例会

財政健全化に向けた課題など論議

6月17日、18日の本会議では、9人の議員(うち代表質問5人)が質疑・一般質問を行いました。中核市移行後、初めて開催された今定例会では、財政健全化に向けた取り組みや都市整備、環境、教育などについて質問がありました。以下は、質問と答弁の要旨です。

いる。多くの事業の中でやら

環境

住宅地の違反広告物 撤去は住民参加で

問 住宅地における張り紙や立て看板などの違反広告物の対策は。住民が自ら撤去を行えるような住民参加による美しいまちづくり活動が出来るまいか。

答 毎月1回、幹線道路を中心に違反広告物の撤去を行っており、今後は生活道路に

も広げていきたい。違反広告物対策には地域住民の協力が必要である。地域住民の合意のもとで、景観形成に関するまちづくり活動を行っている地域等を支援し、地域住民と行政が一体となって違反広告物を追放するモデル地区の指定を行うなど、住民

なければならない事業、一時凍結、廃止するもの等の選択や財源確保に向けた市税等収納対策などあらゆる視野からの検討を行う。その方策については、職員からの多くの提案を集約するとともに、有識者にも行財政顧問として参画いただき、財政健全化に努めていきたい。



撤去収集された違反広告物

問 工場敷地内にある滞積ごみの処理見直しは。また、ごみ収集車のテール・ゲートを下ろすことの徹底は。さらに環境清美工場建設について広域化も含めた2、3のビジョン案を示し住民との協議の場を設置することは。

答 滞積ごみについては、9月までに完了させる予定で処理に当たっている。また取集車については、テール・ゲートを下ろし整然とした対応

参加による美しいまちづくり活動を積極的に推進したい。

環境清美行政の ビジョンづくりを

を行うよう今後も指導していきたい。

工場建設についてのビジョンづくりの協議の場については、努力をしていきたい。

その他プラスチックごみ

早期にリサイクルを

問 市が埋め立て保管していたその他プラスチックごみは、土が混在しているため、リサイクル業者に引き取ってもらえず、奈良阪の緊急時最終処分場に野積みされている。どう処理するのか。

答 土が混在しているプラスチックごみをリサイクルできる技術的手法を確立してい

問 市の財政健全化の方針に一般競争入札制度の導入を示されているが、発注金額に応じて業者の格付けをするランク制を厳密にし、市内業者に限った一般競争入札制度にすべきでは。また、入札適正化促進法の義務付け事項である毎年度の発注見直しや入札、契約に関する情報を公表する考えは。

答 市内業者に限った一般競争入札の導入について、現在、入札制度検討委員会において検討を重ねている。市内業者だけを対象にすることに

る受け入れ先が判明したところであり、そのようなりサイクルルートに乗せ、早期に処理を開始したいと考えている。

行政姿勢

市内業者限定の一般競争入札 早期導入に向け検討

答 市内業者に限った一般競争入札の導入について、現在、入札制度検討委員会において検討を重ねている。市内業者だけを対象にすることに

については難しい点もあるが、出来る限り市内業者育成のための方策を検討していきたい。導入の時期は今のところ明確

にはできないが、早期に行いたい。また、発注見直しや入札、契約に関する情報の公表については今年度中に実施したい。

中核市検討特別委員会

中核市移行で 審査終える

中核市への移行に向け、あらゆる角度から調査・検討を行うために、平成11年6月定例会で設置した中核市検討特別委員会は、中核市への移行により、所期の目的を達したため、5月21日の委員会で審査を終了しました。

委員会は、3年間に延べ14回開催し、先進地などの視察も行いました。この間、平成12年9月定例会で、また、平成13年6月定例会で審査経過の中間報告を行い、その後も、中核市への移行が市民サービスの向上、都市としてのステータスの向上などにつながるよう、慎重に調査・検討を続けました。

委員会審査では、中核市移行に伴う行政組織の変更や県から移譲される保健所事務、産業廃棄物事務、福祉関連事

8議員に表彰状

全国市議会議長会

5月28日、東京で開催された第78回全国市議会議長会定期総会で、次の8人の議員が表彰を受けました。

議員35年以上特別表彰

大谷 督

議員15年以上表彰

松田 未作 矢追 勇夫
峠 宏明 堀田 征男
船越 義治 日佐 穰甫
横田 利孝

務、屋外広告物の許認可事務などについて理事者の報告や委員の質疑がありました。これらの概要は、委員長から、6月12日の本会議に報告し、了承されました。

意見書

今定例会で可決し、政府等に提出した意見書は次のとおりです。

▽新たな道路整備に係る長期計画の策定と財源確保に関する意見書

遅れている地方の道路整備を引き続き着実に推進するため、新たな道路整備に係る長期計画を策定し、その財源を安定的に確保できる措置を講ずるとともに、地方の道路財源を一層充実強化することを強く要望する。

▽武力攻撃事態法案に関する意見書

住民の生命、身体、財産を守るため、武力攻撃事態法案等について、地方公共団体に十分な説明責任を果たすとともに、住民の不安を払拭し、国民的な合意が得られるよう慎重かつ十分な審議を尽くすことを強く要望する。



熱心に研修に励む教職員

教職員の資質の向上 市の特色ある研修で

問 マスコミ報道でさまざま
な教員の不祥事が取り上げ
られている。将来を担う子
どもたちを育成する教員の人の
道に外れる行為をどう分析し
中核市移行で移譲を受けた教
職員の研修権限をどのように
発揮しようとするのか。

答 教員の不祥事について
は誠に憂慮すべき事態である
と感じている。将来を担う子
どもたちを育成するという立
場に鑑み、綱紀の肅正を更に

教 育

徹底しなければならないと考
えている。研修については、
教職員のニーズや今目的な教
育課題に対応したきめ細かで、
市の教育改革に沿った特色あ
る研修などを企画し、教職員

の資質向上に努めていきたい。
また、さまざまな原因によ
り、子どもたちの指導に悩み
をもつ教職員にも、個々にサ
ポートしていける態勢を整え
ていきたい。

夜間中学通学に 公的介護は

問 40代以上の障がい者は、
小・中学校の学齢期には、就
学猶予という形で学ぶことが
できなかった。その学びを取
り戻すため夜間中学へ通学さ
れている。交通網や駅からの
距離、バリアフリーの問題で、
市内の女性が天理市の夜間中
学に通学されている。この通
学にはボランティアの支えが

必要である。公的介護が必要
と考えるか。

答 春日中学校夜間学級は、
各界、各層の多くの方々の努
力と奮闘により昭和53年に開
設された。夜間通学の特殊性
に鑑み通学費については、全
額扶助を行っている。何らか
の事情で他市の夜間中学に通
学している生徒についても、
当該生徒に係る費用は、通学
費を含め負担している。

公的介護については、県及
び当該市教育委員会とともに、
既存の制度利用を含め、学習
の保障という観点から検討し
ていきたい。

全面改築する榎井小学校に 太陽発電システム導入

問 今後建設される公共施
設、とりわけ教育施設等に太
陽光発電等の自然エネルギー
を導入する考えは。

また、全面改築される榎井
小学校に太陽光発電システム
を取り入れる考えは。

答 自然エネルギーの利用

都市整備

空き家を一般公募

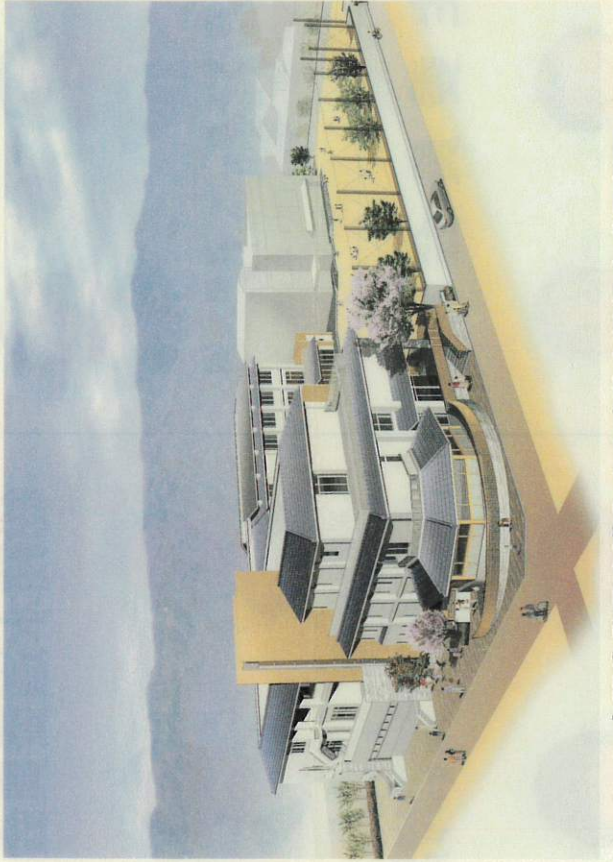
第1号コミュニティ住宅

問 市営住宅の入居希望が
多く、公募倍率も年々増加し
ている。JR奈良駅周辺地区
市街地再開発事業(第2街区)
が断念されたことにより、空

き家となっている第1号コミ
ュニティ住宅(三桑本町)に
ついて、入居者の一般公募を
する時期に来ているのではな
いか。また、高齢者・障がい

は、循環型社会の形成、自然
環境の保護の観点から、個人
住宅への助成は、自然から人
への優しい施設づくりのメッ
セージと受け止め、建物に必
要な電力の一部を補っていく
発電設備の設置について積極

的に進めていかなければなら
ないと思っている。今回、全
面改築する榎井小学校に、市
への優しい施設づくりのメッ
セージと受け止め、建物に必
要な電力の一部を補っていく
発電設備の設置について積極



太陽光発電を導入する榎井小学校完成予想図

者向けのバリアフリー賃貸住
宅の建設促進が急がれている
が、市の対応は。

答 現在、一般公募に向け
て事務手続きを進めており、
今秋をめどに44戸募集したい
と考えている。特に需要が高
い傾向にある福祉向けの住宅
については、社会背景も十分
に考慮し検討していきたい。

平城宮跡地下通対を

京奈和道ルート決定で

問 京奈和自動車道の平城
宮跡地下ルート案について、
平城宮跡の埋蔵文化財への影
響はないか。また、市民を
代表して、平城宮跡の地下通
過反対を国に言うべきではな
いか。

答 地下水検討委員会の結
論は、長期の観測結果を踏ま
え、専門家の解析により出さ
れたものであり、信頼のおけ
るものと認識している。

京奈和自動車道の一日も早
い建設やルートの決定を国土
交通省に要望している。また、
文化庁にも、文化財に影響を
及ぼさないように十分に配慮
した上で建設に取り組んでほ

農業委員に5人を推薦

7月19日に任期満了する農
業委員会の委員に、次の5人
を推薦しました。

- 榎木 義秀 大井 国崇
- 西本 守直 森 純男
- 中西 義次

しいと申し出をしてきた。国
は、こうしたことも十分に配
慮しながらルートの決定をさ
れると思う。

環境防災委員会 環境清美工場を視察

環境防災委員会は、5月9
日、環境清美工場の現地視察
を行いました。

これは、ダイオキシン削減
対策工事が1号炉から4号炉
までのすべての焼却炉におい
て完了したことを受けて行っ
たものです。

環境清美工場では、職員か

ら工事の概要説明を受けると
ともに、ダイオキシン削減の
機械設備等を見学しました。

焼却炉すべてのダイオキシ
ン類発生濃度は新設炉並みの
基準である0.1ナノグラム
(ナノは10億分の1)を下回
る結果となっています。

その他の主な質問事項

- 中核市としての新たなま
ちづくり
- 市が100年先に目指す
べき姿
- 政治倫理条例の制定
- 市民参加型の事業評価シ
ステムの導入
- 住民基本台帳ネットワー
クシステムと個人情報保
護
- 保育園等民間委託の導入
- 平成13年度決算見込み
- 仮称市立病院開設準備
- 国民健康保険料滞納者の
処遇
- 人権行政・人権施策
- 身体障害者補助犬法への
対応
- 高齢者バス優待施策の在
り方
- 乳幼児医療費助成の拡充
- 保育所整備計画
- 新保健所建設構想策定
- 社会的引きこもり
- 世界遺産を活用した国外
への観光PR
- 森林整備対策と緊急地域
雇用創出特別交付金事業
- 県営東部広域農道の進ち
よく
- あやめ池駅北周辺整備計
画
- 西ノ京周辺のまちづくり
- 学習評価の在り方
- 理科・数学はなれ
- 学校週5日制の効用
- 学校の安全管理
- 個人住宅向け太陽光発電
設備の設置助成
- 学校図書館の司書教諭配
置
- 有害図書から子どもを守
る取り組み
- 教育施設のバリアフリー
- 仮称教育センターの整備
- 生涯学習財団の管理運営

環境防災委員会



山口裕司
市議会情報公開審査会委員
(日本共産党市議団)



副委員長
矢野兵治
(無所属クラブ幹事長)



委員長
蔵之上政春
議会だより編集委員会
市議会情報公開審査会委員
(政友会)



船越義治
(公明党)



西本守直
議会だより編集委員長
(日本共産党市議団)



榎本義秀
議会運営委員長
(交政会)



中村重信
市議会情報公開審査会委員
(政友会)



中西義次
(無所属クラブ)



松石聖一
議会だより編集委員
(社会民主党市議団)

産業文教委員会



山口誠
市議会情報公開審査会委員
(民主市民連合幹事長)



副委員長
中村篤子
市議会情報公開審査会委員
(日本共産党市議団)



委員長
池田慎久
議会運営委員会
議会だより編集委員
(交政会)



上原運政
議会運営委員会
(交政会)



高杉美根子
(公明党)



土田敏朗
議会運営委員長
議会だより編集副委員長
市議会情報公開審査会委員
(政友会)



横田利孝
議会運営委員
(日本共産党市議団)



岡本志郎
議会運営委員
(公明党)



森田一成
議会運営副委員長
(政友会)

新しい 議会の構成

()内は所属党派名

総務水道委員会



副委員長
中木良夫
(政友会)



委員長
大井国崇
市議会情報公開審査会委員
(公明党幹事長)



岡田佐代子
市議会情報公開審査会委員
(社会民主党市議団幹事長)



副委員長
高橋克己
議会だより編集委員
(公明党)



委員長
松村和夫
議会運営委員
(民主市民連合)



大橋雪子
市議会情報公開審査委員長
(公明党)



副委員長
藤本孝幸
議会だより編集委員
(民主市民連合)



委員長
松岡克彦
議会運営委員
議会だより編集委員
(日本共産党市議団)



堀田征男
副議長
(政友会)



峠宏明
議会だより編集委員
市議会情報公開審査委員長
(交政会)



矢追勇夫
市議会情報公開審査会委員
(交政会幹事長)



黒川恵三
議会運営委員
(社会民主党市議団)



金野秀一
議会運営委員
議会だより編集委員
(公明党)



松田末作
市議会情報公開審査会委員
(交政会)



吉田文彦
(交政会)



原田栄子
市議会情報公開審査会委員
(日本共産党市議団)



大谷督
(無所属クラブ)



山本政清
(交政会)



和田晴夫
議会運営委員
(政友会)



日和佐稔甫
市議会情報公開審査会委員
(日本共産党市議団)



森純男
(無所属)



横井健二
(政友会幹事長)



米澤保
(交政会)



小林照代
市議会情報公開審査会委員
(日本共産党市議団幹事長)



橋本和信
議長
(政友会)